

乳腺外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「再発乳癌薬物治療における病勢進行様式の違いによる予後の検討」への協力をお願い

乳腺外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究目的：** 病勢進行様式の違いによる生存期間の違いを検討

**研究内容：**

再発・転移性乳癌の薬物治療において、病勢の進行様式には「既存病変の増大」と「新規病変の出現」の2つの病態が含まれています。病態の違いによって、その後の生存期間が異なるのかを、カルテの情報から検討します。

**対象**

2004年6月～2015年12月に当科において、転移・再発乳癌に対して薬物療法を受けられた方

**研究への参加辞退をご希望の場合**

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

**連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 腫瘍外科

電話番号 058-230-6235

研究責任者：吉田和弘 研究担当者：森龍太郎